

身体的拘束最小化の取り組みについて

田尻病院では、患者さんの尊厳を尊重し、安全で安心な療養環境を提供するため、身体的拘束の最小化に努めています。患者さんや他の患者さんの生命・身体を保護するため、緊急やむを得ない場合にのみ最小限の身体的拘束を行う方針です。

●基本的な考え方

- ・身体的拘束は最終的な選択肢とします。
- ・患者さんの尊厳と人権を尊重します。
- ・身体的拘束が必要な場合の基準を明確化します。

●実施状況の周知

- ・身体的拘束実施状況は定期的に全職員に周知
- ・最小化に向けた指針も職員に周知

●具体的な取り組み

- ・身体的拘束最小化チームの設置と定期的な巡回を実施します。
- ・多職種連携で拘束回避の検討するための委員会を3か月に1回実施する。
- ・職員向けの定期的な研修を年2回以上実施します。
- ・患者さん、ご家族への説明と同意

●ご理解とご協力をお願い

- ・お気づきのこと、ご心配なことがありましたら、職員までお声がけ下さい。

医療法人三水会 田尻病院

2026年4月1日